

# 令和元年労働災害発生状況(速報)

令和元年7月末現在集計 鳥取労働局

業種別	合計				鳥取署				米子署				倉吉署			
	令和元年	平成30年	増減数	増減率(%)	令和元年	平成30年	増減数	増減率(%)	令和元年	平成30年	増減数	増減率(%)	令和元年	平成30年	増減数	増減率(%)
	死傷者数	死傷者数			死傷者数	死傷者数			死傷者数	死傷者数			死傷者数	死傷者数		
全産業	( 3 ) 240	286	-46	-16.1	71	109	-38	-34.9	( 2 ) 116	131	-15	-11.5	( 1 ) 53	46	7	15.2
製造業	61	56	5	8.9	12	25	-13	-52.0	38	24	14	58.3	11	7	4	57.1
木材・木製品・家具装備品製造業	12	0	12	*	4	0	4	*	8	0	8	*	0	0	0	
鉄鋼・金属製品製造業	4	7	-3	-42.9	1	4	-3	-75.0	1	2	-1	-50.0	2	1	1	100.0
機械器具製造業	4	10	-6	-60.0	1	3	-2	-66.7	1	5	-4	-80.0	2	2	0	0.0
食料品製造業	27	17	10	58.8	2	4	-2	-50.0	20	11	9	81.8	5	2	3	150.0
上記以外の製造業	14	22	-8	-36.4	4	14	-10	-71.4	8	6	2	33.3	2	2	0	0.0
建設業	39	40	-1	-2.5	16	16	0	0.0	9	17	-8	-47.1	14	7	7	100.0
土木工事業	10	12	-2	-16.7	4	4	0	0.0	2	5	-3	-60.0	4	3	1	33.3
建築工事業	25	28	-3	-10.7	9	12	-3	-25.0	6	12	-6	-50.0	10	4	6	150.0
木造家屋建築工事業	6	11	-5	-45.5	2	5	-3	-60.0	3	4	-1	-25.0	1	2	-1	-50.0
その他の建築工事業	19	17	2	11.8	7	7	0	0.0	3	8	-5	-62.5	9	2	7	350.0
その他の建設業	4	0	4	*	3	0	3	*	1	0	1	*	0	0	0	
運輸交通業	( 1 ) 31	45	-14	-31.1	9	23	-14	-60.9	( 1 ) 16	20	-4	-20.0	6	2	4	200.0
道路貨物運送業	( 1 ) 25	40	-15	-37.5	7	19	-12	-63.2	( 1 ) 13	19	-6	-31.6	5	2	3	150.0
その他の運輸交通業	6	5	1	20.0	2	4	-2	-50.0	3	1	2	200.0	1	0	1	*
林業	8	10	-2	-20.0	6	3	3	100.0	0	4	-4	-100.0	2	3	-1	-33.3
その他の事業	( 2 ) 101	135	-34	-25.2	28	42	-14	-33.3	( 1 ) 53	66	-13	-19.7	( 1 ) 20	27	-7	-25.9
卸・小売業	34	43	-9	-20.9	5	14	-9	-64.3	21	23	-2	-8.7	8	6	2	33.3
飲食店	6	6	0	0.0	4	4	0	0.0	2	1	1	100.0	0	1	-1	-100.0
清掃業・ビルメンテナンス業	11	14	-3	-21.4	2	7	-5	-71.4	7	7	0	0.0	2	0	2	*
旅館・ホテル業	1	8	-7	-87.5	0	1	-1	-100.0	1	3	-2	-66.7	0	4	-4	-100.0
保健衛生業	19	29	-10	-34.5	7	9	-2	-22.2	7	9	-2	-22.2	5	11	-6	-54.5
通信業・金融業等	6	9	-3	-33.3	5	0	5	*	1	6	-5	-83.3	0	3	-3	-100.0
上記以外のその他の事業	( 2 ) 24	26	-2	-7.7	5	7	-2	-28.6	( 1 ) 14	17	-3	-17.6	( 1 ) 5	2	3	150.0

(注) ( )内は死亡者数で内数である。労働基準監督署で受理した休業4日以上の労働者死傷病報告書を取りまとめたもの。機械器具製造業は、一般機械器具製造業、電気機械器具製造業、輸送機械等製造業の合計である。

安全衛生のメッセージ

健康・安全 スクラム組めば みんなで実現 ゼロ災職場 (中央労働災害防止協会年間標語)